

3D プリンタ活用による石巻市沿岸部の復元立体模型の展示

石巻信用金庫では、平成7年より、「石巻専修大学 IS 奨学金」として研究費を贈呈しており、平成23年度は、東日本大震災により被災した石巻市門脇町・南浜町周辺の復元立体模型の製作を研究課題として取り組みました。

石巻市沿岸部に暮らしていた方々が、ふるさとの町並みを思い出し、復興のための元気・希望・奮起を醸成するきっかけになることを願って製作したもので、建物や地形を立体的に製作できる3Dプリンタを活用し、震災前の町並みを立体模型で再現しています。

石巻信用金庫本店にて、平成24年7月26日(木)～平成24年8月22日(水)まで展示しております。ご覧になったお客さまからは、「良く出来ている」「我が家があった」など大変好評です。是非ご覧ください。



製作した石巻専修大学の皆さん

左から、経営学部 益満准教授、理工学部 高橋准教授、経営学部1年 阿部里奈さん、小松慧さん

復元立体模型

ふるさと、石巻の情景
～石巻市門脇町・南浜町周辺～



石巻信用金庫本店